

矢部清流学園 学園だより

善遊善学

敬愛・・・人を大切にする子ども

克己・・・粘り強く取り組む子ども

創造・・・主体的に活動する子ども

令和2年度

10月6日

第15号

編集責任者 山口 浩史

家庭教育学級で G・M 先生が矢部の歴史を講演！

9月30日(水)は、学校開放日でした。5時間目は、授業参観と5・6年生の親子革細工体験(学年PTA活動)がありました。短い夏休みでしたが、そこからまた約1ヶ月で成長した子どもたちの様子を見ていただきました。

その後の家庭教育学級では、「風土 ころろとからだを育てるところ 八女の歴史 矢部の歴史」と題して、G・M先生による講演会を開催しました。K・A PTA 会長が、「G先生の語られる矢部の歴史をぜひ矢部清流学園の子どもたちや保護者の皆さんに聞いていただき、ふるさとに誇りをもってもらいたい。」という強い思いから実現した講演会です。

多くの皆様に参加していただき、ありがとうございました。子どもたちは、この体験から、今まで以上にふるさと矢部を愛し、誇りをもって学校生活を送り、これから大きく成長してくれることを期待しています。



老人会の学校訪問と矢部村大学交流がありました！

9月30日(水)の午前中に5区の老人会20名の皆さんが学校訪問に来られました。新しく義務教育学校となり、「新校舎が増築された矢部清流学園の中を見てみたい。」というみなさん方の思いに答える形での学校訪問になりました。

密を避けるため、10名ずつの2グループに分かれて見学していただきました。

また、10月2日(金)は、矢部村大学との交流で、1・2年生に昔遊びを教えていただきました。子どもたちは、公卿唄を披露した後、独楽の回し方や竹とんぼの飛ばし方を教わり、羽根つきやお手玉などで、楽しく交流しました。

矢部清流学園では、地域の皆様の訪問をお待ちしています。



ビブリオバトルを開催しました！

善学科では、学習文化専門委員会の活動として、自分のおすすめしたい本をみんなの前で発表し合うビブリオバトル（本の書評ゲーム）を開催しました。

5年生から9年生までの全員が、自分の気に入った本のあらすじや魅力を発表時間3分の中でスピーチします。その後ディスカッションタイムで参加者がもっと知りたいことを質問し、発表者が答えます。そして、どの本が読みたくなったかを参加者全員が投票し、最多票を取った本が「チャンプ本」に決まります。

今回は、9月15日(火)～18日(金)の朝の活動で各学年内の予選会を各教室で開き、代表者5名によるビブリオバトルを23日(水)～25日(金)の朝の活動の時間に本龍で行いました。「チャンプ本」には、K・KさんとN・Nさんの本が選ばれました。みんなが本を読みたくるとてもいい活動でした。

代表者5人と選んだ本は、下記の通りです。

学年	本の題名	発表者名
5年	54字の物語 怪	N・M
6年	むかしむかしあるところに死体がありました。	N・N
7年	さらに物語は迷い込む	T・S
8年	ダレン・シャン	K・S
9年	革命のファンファーレ	K・K



給食で秋の味覚、栗をいただきました！

9月30日(水)の給食に矢部村でとれた栗を食べました。本来はメニューにはなかったのですが、K・Kさんから「校長、栗は拾いにこんの」とお誘いいただき、Kさんと一緒に拾った栗を給食に提供させていただきました。

子どもたちは、ゆでて半分に切られた栗をスプーンですくい、美味しそうに食べていました。季節の恵みをいただけることに感謝したいと思います。

美味しい栗を提供していただき、ありがとうございました。



まもなく前期終業式です！振り返りをお願いします！

10月9日(金)は、前期終業式です。コロナ禍による臨時休業のため、様々なことがこれまでと違った半年でした。1年生は入学してすぐに休業となり、学校生活が始められませんでした。ふれあい運動会も5月に開催できず、縮小した形で10月18日(日)に実施となりました。そんな中でも矢部清流学園の子どもたちは、地域の方々を支えられて、とても頑張って学校生活を送ってきました。

通知表には、前期の子どもたちの頑張りが評価されています。道徳以外の教科については、前期課程は3段階、後期課程は5段階評価で、○や数字で記入されます。また、道徳やその他の学校生活の様子は文章で記入されています。

この機会にこれまで学校で頑張ったことやこれから頑張ることをお子さんとゆっくり話されてください。後期始業式でやる気に満ちた子どもたちに出会えることを楽しみにしています。